

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居様様の重度化や看取りケアについて、職員間の不安が大きい。	入居様様が重度化になったり、最期の時を迎えられることがあつたりしても、住み慣れた白鳥の里で安心して暮らせるように準備をすすめる。	重度化や終末期における指針やケアの在り方の再整備を行う。各関係者との話し合いの場を多く持つ。普段からのケアを見直しや職員間の連携、意見を言い合える関係を形成していく。	12ヶ月
2	35	火災や地震等の災害時における、対策が不十分である。地域の方の協力体制を築けていない。	防災マニュアルの周知徹底を図り、災害時には安全に避難等出来るような体制作りを行う。	年2回の法人で行われる火災訓練には必ず参加する。また、ホーム単独での避難訓練の実施や緊急時の対応方法研修会を定期的に行う。その際は、地域の方にも参加して頂くように運営推進会議で呼びかける。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。